



第27回 三原やっさ祭りのお知らせ

8月9(金)[花火]・10(土)[踊り]・11(日)[踊り]



「やっさ踊り」チーム募集

第27回三原やっさ祭りは、8月9日(金)・10日(土)・11日(日)の3日間、三原駅前を中心に各種イベントを盛り込み、盛大に開催されます。祭りのメインとなる「やっさ踊り」は、三原の文化と伝統の象徴であり、例年6,000人余りの市民が乱舞し、観客と共に熱く盛り上がる光景は、「みはら」を輝かせています。

今年度は、踊りの日時が例年とは違い土曜日と日曜日になっていますのでお気を付けてください。多数のチームのご参加をお待ちしております。町内会チーム・子ども会チームもふるってご参加ください。

日時
8月10日(土) 統一音楽
大人やっさ 18:30~22:00(予定)
8月11日(日) 自主音楽
子供やっさ 18:00~ (予定)
大人やっさ 18:00~21:00(予定)
注・原則として子どもチームと創作チームと地方チームは、日曜日に出場していただきます。一般チームはどちらでも可能です。

場所
三原駅前及びその周辺
申し込み方法
所定の申し込み用紙に必要事項を記入し、下記宛にお申し込み下さい。

応募資格
市内・市外を問わず企業・町内会・同好会等の単位で踊り手、はやし方を含め20名以上のチーム編成が望ましいのですが、少人数でも結構です。(個人での参加も可能です)地方(離子方)については、三味線・太鼓等に限りません。

出場チームは必ず引率責任者1名と誘導整備1名で緊急時の応急処置に当たってください。また、踊り手と観客の安全確保と円滑な祭り運営のために、出場をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

受付期間
7月2日(火)まで

「フリー参加チーム」参加者大募集

やっさ踊りが大好き!踊りに参加したい!でもチームがない!そんなあなたを三原やっさ祭り実行委員会では、大募集致します!!

1. 出場日 2002年8月10日(土)11日(日)
2. 定員 100名(大人・子ども)
3. 募集期間 2002年7月2日(木)~7月13日(土)
*消印有効
4. 抽選方法 定員(100名)以上応募があった場合は、募集締め切り後、実行委員会で抽選いたします。抽選結果は返信はがきにてお知らせします。
5. 集合時間 18:00頃(後日連絡致します)
6. 注意事項 小学3年生以下のお子様には、保護者がお付き下さい。
7. 参加料 500円(ゆかた、はっぴ貸出、クリーニング代、ドリンク代)小中学生は300円
8. 申込方法 往復ハガキに出場希望日・住所・氏名・年齢・電話番号をご記入の上、お申し込みください。往復はがき1枚で5名まで応募できます。

第27回三原やっさ祭り「やっさ踊り」一般審査員募集要項

~あなたもやっさ踊りの審査員になってやっさ踊りに参加してみませんか~

募集資格

18歳以上(性別は問いません)但し、打ち合わせに参加できる方(1回程度)

審査日時

2002年8月10日(土) 18:30~22:00
2002年8月11日(日) 18:30~22:00
個人審査会場にて

申込締切

2002年7月20日(土)(当日消印有効)

発表

応募の締切後、抽選の上、委任状の発送をもって発表にかえさせていただきます。

お問い合わせ

三原やっさ祭り実行委員会事務局
〒723-8555 三原市皆実4丁目8-1
(三原商工会議所内)
TEL(0848)62-6155

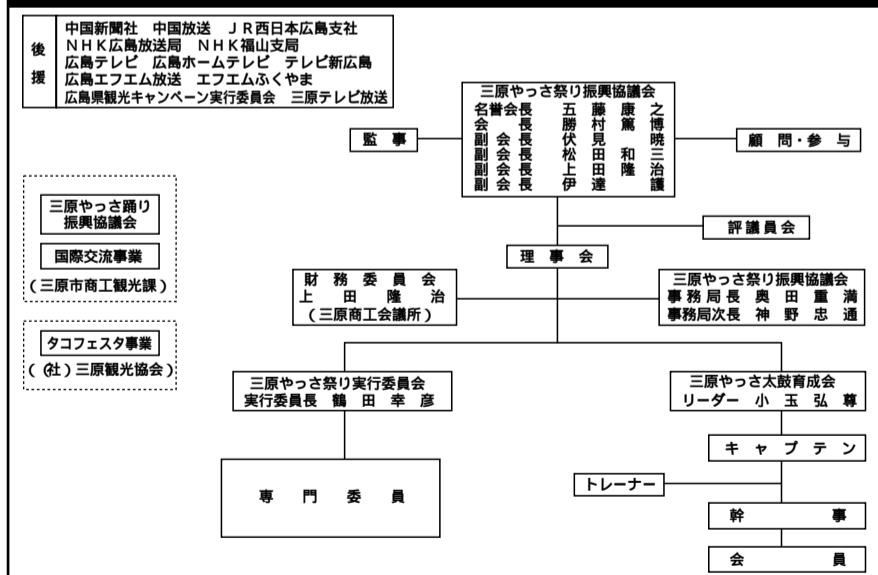
おどり教室

7/4・11・18・25, 8/1
毎週木曜日
18:30~20:30
中央公民館
お問い合わせ
三原市商工観光課 TEL.67-6074

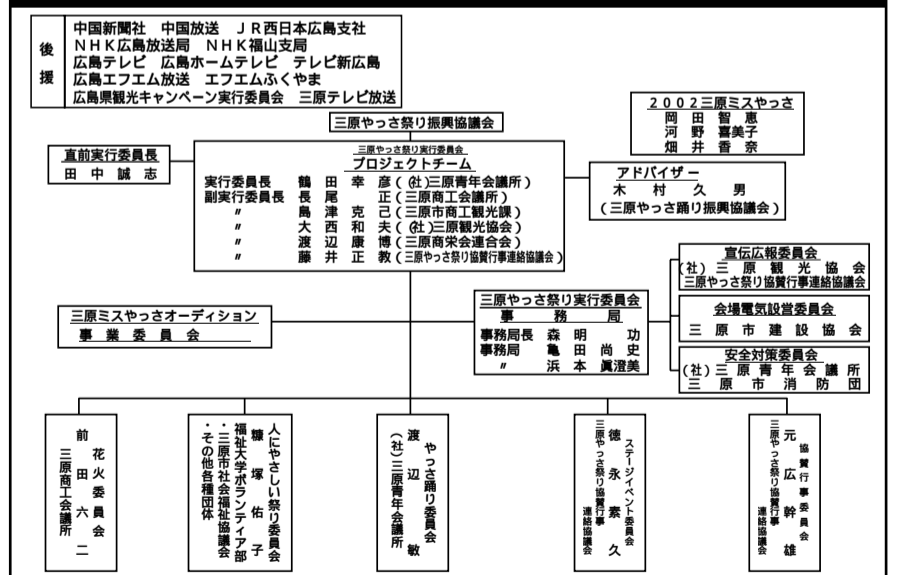
ボランティアスタッフ募集

三原やっさ祭り実行委員会では、第27回三原やっさ祭りの運営・準備等のボランティアスタッフを募集しております。年齢・性別は問いません。「やっさ祭りが大好き」「三原が大好き」という方、私たちと一緒にやっさ祭りを運営して感動を互いに分かち合いませんか。皆さまの熱い思いと力で祭りに参加して下さる方をお待ちしております。
《内容》
やっさ踊りの運営、ステージの運営、清掃など

三原やっさ祭り振興協議会組織体系図



三原やっさ祭り実行委員会組織図



ちょっと一言

先日の瀋陽での亡命事件。主権を侵されただけでなく、外務省の態度は、日本の恥を世界に発信したといえよう。もっと言えば、人間としての恥を露わにしたといえる。凶らぬも第二次大戦中ユダヤ人にビザを発給した杉原千敏を思い浮かべた。終戦のとき命がけて沖繩や北方領土の登記簿を護った名もない公務員のこ

とを考えた。彼らの頭の中には、組織よりも自らの人としての使命を重んじたのであろう。しかし彼らのその後の待遇は冷たいものであった。時に人は組織の中で知らず知らずのうちに組織防衛に走ってしまうことがある。食の安全の問題も防衛庁リスト作成問題もこの延長線にある。自分も含めて人としての最後の良心を忘れないでもらいたい。このようなことを考えるのは私だけであろうか。(和田町 男性)

投稿募集

本紙では投稿を募っています。市民のみなさんの身近なご意見を、お聞かせ下さい。お待ちしております。(四百字程度)なお掲載分については粗品を差し上げます。

〒723-8555 三原市皆実四丁目八番一
(社)三原青年会議所
広報委員会 行

「やっさもっさ」メールマガジンを発信しています。

ご希望の方は下記アドレスまで
www.mihara-jc.com